



服用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

イスクラ瀉火利湿顆粒

(漢方製剤)

■特徴

「イスクラ瀉火利湿顆粒」は、中国の医書である「セン シュウロク シュ薛氏十六種」に収載されている竜胆瀉肝湯に基づいて製造された中成薬で、リュウタン、オウゴン、サンシシなど9種類の植物性生薬から構成されています。排尿痛、残尿感、こしけ（おりもの）などの症状に効果があります。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）
次の人は服用しないでください。
生後3ヵ月末満の乳児。



■相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
*腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

■効能・効果

体力中等度以上で、下腹部に熱感や痛みがあるものの次の諸症：排尿痛、残尿感、尿のにごり、こしけ（おりもの）、頻尿

■用法・用量

次の量を、いずれも1日3回、食前又は食間に服用してください。

年 齢	1回の服用量	1日の服用回数
成人（15歳以上）	1包	3回
15歳未満7歳以上	2/3包	
7歳未満4歳以上	1/2包	
4歳未満2歳以上	1/3包	
2歳未満	1/4包	

●用法・用量に関連する注意

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

■成分・分量

本品1日量3包（7.5g）中、下記成分及び分量の生薬より製した瀉火利湿エキス5.7gを含有します。

トウキ	5.0g
ジオウ	5.0g
モクツウ	5.0g
オウゴン	3.0g
タクシャ	3.0g
シャゼンシ	3.0g
リュウタン	1.5g
サンシシ	1.5g
カンゾウ	1.5g

※添加物としてトウモロコシデンプン、乳糖を含有します。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないでください。
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) この文書は、本剤を服用の際に必要な注意事項等が記載されていますので、大切に保管してください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

◎お問合せ先

イスクラ産業株式会社 お客様相談室
電 話：047-303-3201
受付時間：10:00～12:00、13:00～17:00
（土、日、祝日を除く）

製造販売元

イスクラ産業株式会社

東京都中央区日本橋2-10-6

URL：https://www.iskra.co.jp/